



## 13日の金曜日はどうして縁起が悪いの

### キリストの処刑に関係のある数と曜日

キリストが十字架にかけられて処刑されたのは、金曜日でした。ここから、金曜日は縁起が悪い、不吉な曜日といわれるようになりました。

しかし、13日については、処刑された日ではなく、死をさとしたキリストが、弟子たち12人(12使徒といいます)を集めて、最後の晩さんを行いました。キリスト自身をふくめて13人になるので、13という数字はよくない数だといわれるようになったようです。

### 不吉な日だが吉日とされる国も多い

キリスト教の国では、金曜日には肉食をしないで魚肉を食べます。マホメット教では、人類のはじめといわれる、アダムとイブが禁断の木の実を食べたのも、ふたりが死んだのも金曜日だといわれています。そうして、罪をおかした人を処刑するのも、この日が選ばれているということです。

しかし、北欧やイギリスやドイツなどでは、この日を吉日と考えていました。アメリカでも、コロンブスが最初にアメリカ大陸に到達したのが金曜日だったので、とてもめでたい日とされています。(監修・保岡 孝之)

